

日本自己血輸血学会 2004年度収支決算書

1. 収入の部

科 目	2004年度予算額	2004年度決算額	増 減	備 考
個人会員年会費	3,400,000	2,845,000	-555,000	(備考1)
団体会員年会費	600,000	480,000	-120,000	(備考2)
購読会員年会費	90,000	80,000	-10,000	
別刷代	900,000	442,721	-457,279	
広告費その他	900,000	1,207,500	307,500	(備考3)
雑収入	0	65,677	65,677	バックナンバー売上、予稿集許諾料
当期収入合計	5,890,000	5,120,898	-769,102	
前年度繰越金	8,570,741	8,570,741	0	
収入合計	14,460,741	13,691,639	-769,102	

2. 支出の部

科 目	2004年度予算額	2004年度決算額	増 減	備 考
出版物発行費	2,962,000	2,752,248	-209,752	Vol.17-1,2
学会誌制作費	1,800,000	2,249,669	449,669	(備考4)
別刷作成費	1,000,000	329,579	-670,421	学会事務センター時8月分迄
発送費	162,000	173,000	11,000	2号は大会事務局と折半
次年度学術総会開催援助	700,000	700,000	0	第18回学術総会分
通信費	280,000	202,776	-77,224	(備考5)
事務費(印刷費)	120,000	85,011	-34,989	学会事務センター時8月分迄
職員旅費	84,000	132,460	48,460	(備考7)
事務委託費	1,998,500	1,000,115	-998,385	(備考6)
外科保健連合会費	200,000	200,000	0	
雑費(予備費)	10,000	7,095	-2,905	振込手数料など
当期支出合計	6,354,500	5,079,705	-1,274,795	
次年度繰越金	8,106,241	8,611,934	505,693	
支出合計	14,460,741	13,691,639	-769,102	

* (財)学会事務センター破産に伴う、損金の計上について、会計規則上は、「貸し倒れ損失」として破産債権確定を受けた後に、処理することができる。

破産損害額の確定は、3月7日(月)の債権者会議(於;東京地方裁判所)にて予定されており、2004年度の決算(2004.1.1～2004.12.31)では、預け金として計上している。

日本自己血輸血学会 2004 収支決算書 補足説明

(備考1) 個人会員年会費			
2004年度	2,620,000 円	5,000円×524名分	
2003年度	155,000 円	5,000円×31名分	
2002年度まで	70,000 円	5,000円×14名分	<u>2,845,000</u>
(備考2) 団体会員年会費			
2004年度	420,000 円	30,000円×14口	
2003年度	60,000 円	30,000円×2口	<u>480,000</u>
(備考3) 広告料収入			
Vol.17(年間契約)	441,000 円	8社	
Vol.17-1のみ	220,500 円	8社	
Vol.17-2のみ	546,000 円	16社	<u>1,207,500</u>
(備考4) 学会誌製作費			
Vol.17-1	826,205 円	900部	
Vol.17-2	933,534 円	850部	<u>1,759,739</u>
(備考5) 通信費			
会費請求	93,920 円		
通常通信費	59,316 円		
査読通信費	49,540 円	Vol.17-1	<u>202,776</u>
(備考6) 事務委託費			
会員管理業務	524,715 円		
会計業務	222,500 円		
庶務業務	91,200 円		
雑誌査読業務	489,930 円		
事務局受付業務	73,500 円	第17回学術総会	
広告取扱業務	88,200 円	Vol.17-2のみ	<u>1,490,045</u>
(備考7) 職員旅費			
17th学術総会 旅費・宿泊費	89,080 円	於;秋田	
管財人説明会出席および引継	43,380 円	於;東京	<u>132,460</u>

2004年度の日本自己血輸血学会の会計報告の内容を検討した結果適正に処理されていることを認めます。

監事

面川 進



監事

植心 高士 男

